

## 確認問題

I 訪問看護に関する以下の問いで、間違っているものには×を、正しいものには○を、文後の（ ）に記入しなさい

- 1) 医療的ケア児のスコアとは超重症児スコアのことである。 ( × )  
⇒ 超重症児スコアをもとに開発された別の指標である。
- 2) 2021年に医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が成立した。 ( ○ )
- 3) 日本は深刻な人口減少社会となっており、医療的ケア児や人工呼吸器を装着している児も減少に転じている。 ( × )  
⇒ 人口は減少しており、子供の数も減少しているが医療的ケア児や人工呼吸器を装着して生活する児は増えており減少してはいない。
- 4) 2040年問題とは団塊の世代が後期高齢者となり医療と介護ニーズが増大し、対応が困難になると予想されている問題である。 ( × )  
⇒ 団塊ジュニアの世代の定年退職にともない労働人口が激減すると予想されている。
- 5) 平成元年の調査によると訪問看護ステーションで働く看護師の数は全就業看護師の約4%である。 ( ○ )
- 6) 胃瘻ボタンの交換や膀胱瘻カテーテルの交換、気管カニューレの交換、人工呼吸器モードの設定条件の変更などの特定行為も医師からの直接指示があれば一般の看護師でも適切な訓練を受けていれば実施は可能である。 ( ○ )
- 7) 気管カニューレ事故抜去時の気管カニューレの再挿管は人命救助行為であり、医師の指示がなくても救命行為として行われるべきである。 ( ○ )
- 8) 学校への訪問看護は医療保険で利用できるもので、全国一律どこでも同じサービスが利用可能である。 ( × )  
⇒ 自治体の事業であり、地域差があり、地域によっては行っていないところもある
- 9) 重度障害児は歩くことがなく転倒の可能性もないため、骨折をすることはまれである。 ( × )  
⇒ 重度障害児は骨が弱くなることが多く、容易に骨折をおこす。
- 10) 重度障害児においても栄養の考え方は健常児と一緒にある。 ( × )  
⇒ 児の状態（呼吸器装着、低緊張、過緊張など）に応じて考える必要がある。